

(株) 三浦造船所の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 当社は「感謝をQualityにこめて」を理念に掲げ、トラブルのない良質な船舶を建造することをモットーに中小型船の建造事業を展開。
- 当社では、内航船のほぼすべての船種を建造可能であること、また、短納期にも対応可能なことを強みとしており、特にセメント運搬船や石灰石運搬船などの特殊船について豊富な実績や技術力の高さに好評を得ている。



本社工場(大分県佐伯市)

計画の概要

- 今後内航船市場においても環境性能が競争力の源泉となることを見越して、環境性能を向上させる船型を実現する技術を開発するとともに、多様な船種に対応可能であるという同社の強みを活かし、当該技術を様々な船種に順次適用することで、今後のマーケットニーズへの対応を目指す。
- 加えて、今般の技術開発に際して、現在使用している設計計画ソフトの増設、CADソフトを2Dから3Dへ変更する等により設計力を強化することとし、また、工数が増加する中でも短納期という強みを維持するため、現場の生産管理のための設備投資も進め、現場の生産性向上も同時に図ることとする。

<計画実施時期> 2021年9月～2026年3月

<実施場所> (株)三浦造船所 本社工場(大分県佐伯市)、
海崎工場(大分県佐伯市)、
野岡工場(大分県佐伯市)

